

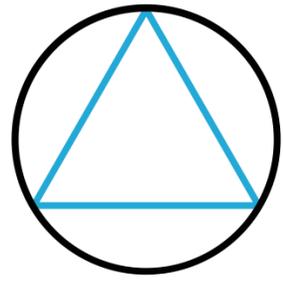


# 占星術講座テキスト

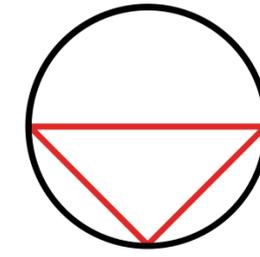
## 授業本編 第26話

～アスペクト中級編～

複合アスペクト



# アスペクトとは



- ホロスコープ上の惑星間の角距離のことを指す
- 2つの天体は0度、90度などの特定の角度（アスペクト）を形成すると強く結びつき、お互いの働きに影響し合うようになる
- アスペクトにはオーブと呼ばれる効果範囲が存在する
- 占星家によって使用するオーブは若干異なるので後述する
- アスペクトには緊張関係を示すものと調和を示すものがある
- ソフトアスペクト（60° 120°）
- ハードアスペクト（0° 90° 180°）

# 度数の見方

## ★ アスペクト

太陽									
	月								
		水星							
			金星						
<b>120</b> (1.5)	<b>90</b> (6)			火星					
		<b>180</b> (4.5)			木星				
<b>90</b> (6)	<b>120</b> (1.5)					<b>90</b> (5)	土星		
			<b>120</b> (4.5)					天王星	
		<b>90</b> (5.5)						<b>60</b> (2.5)	海王星
				<b>180</b> (6)			<b>120</b> (5.5)	<b>60</b> (3.5)	冥王星

## ★ 星座区分

火	☉ ♈ ♂	活動	♀
土	♀ ♄	不動	♃ ♂ ♄ ♀
風	♃ ♀	柔軟	☉ ♈ ♃ ♀
水	♃ ♀ ♄		

# アスペクトのマーク

♂ コンジャンクション (0°)

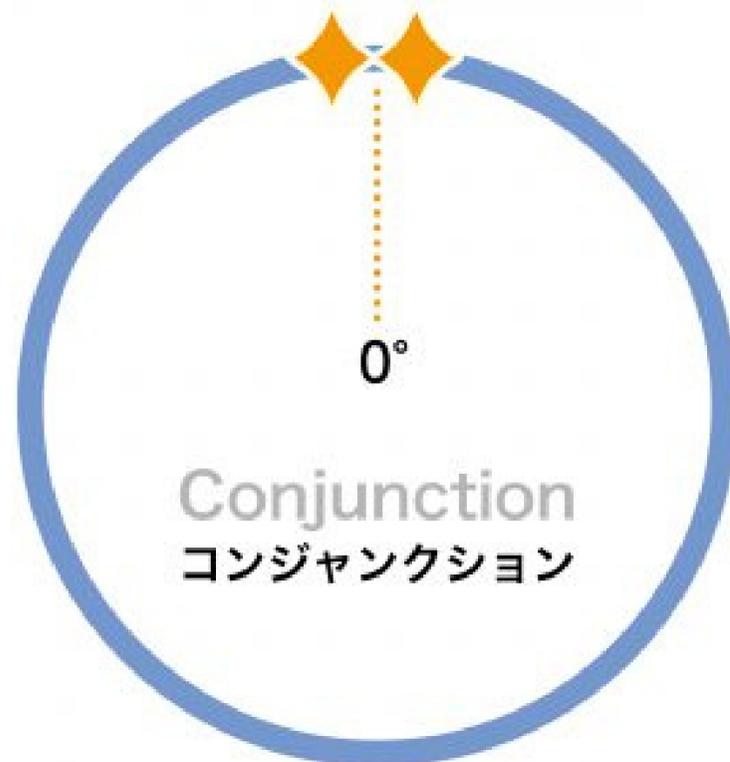
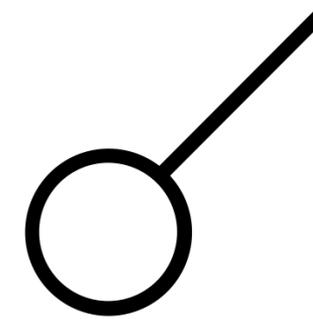
\* セクスタイル (60°)

□ スクエア (90°)

△ トライン (120°)

⊕ オポジション (180°)

# コンジャクション



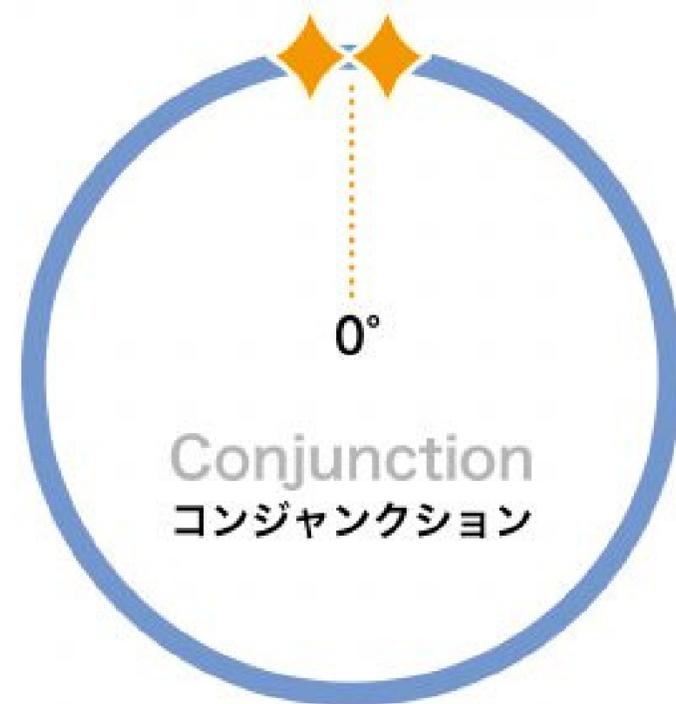
度数：0°

- 天体がぴったりと重なっている状態
- ソフトもハードにもなる
- 2つの天体がエネルギーが強調される

# コンジヤクション（例）



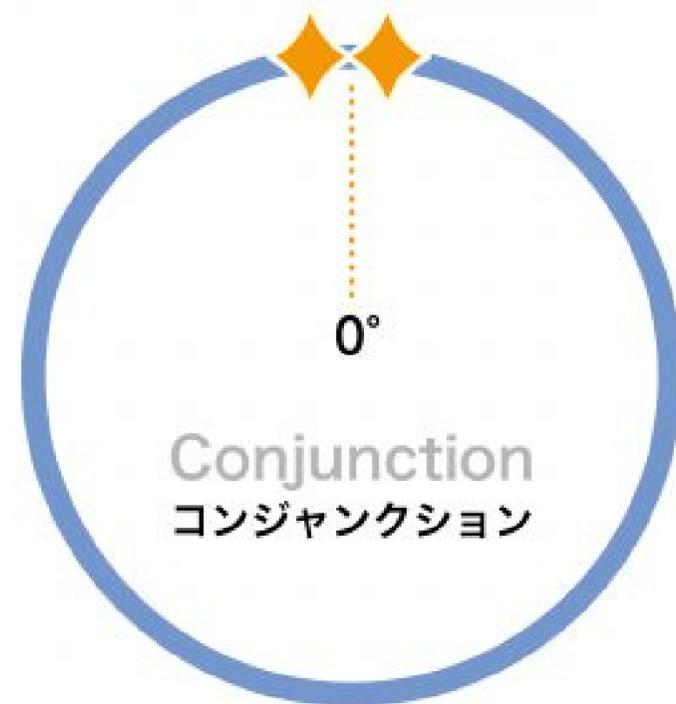
太陽と月



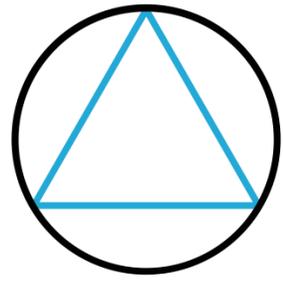
新月を象徴し、個人の意識と無意識の間の一  
体感を示します。

自己認識と感情が密接に結びついており、  
内面の調和と平和をもたらす可能性がある。

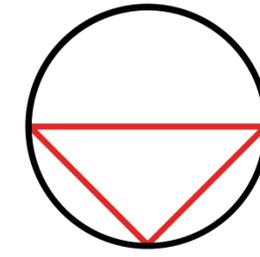
# コンジヤクシヨン（例）



コミュニケーションと社交性が調和し、芸術的な表現や言語を通じた愛情表現に優れています。人間関係において魅力的で説得力があります。

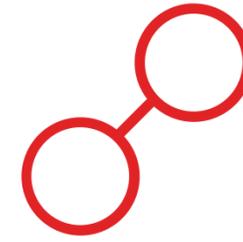


# アスペクトとは

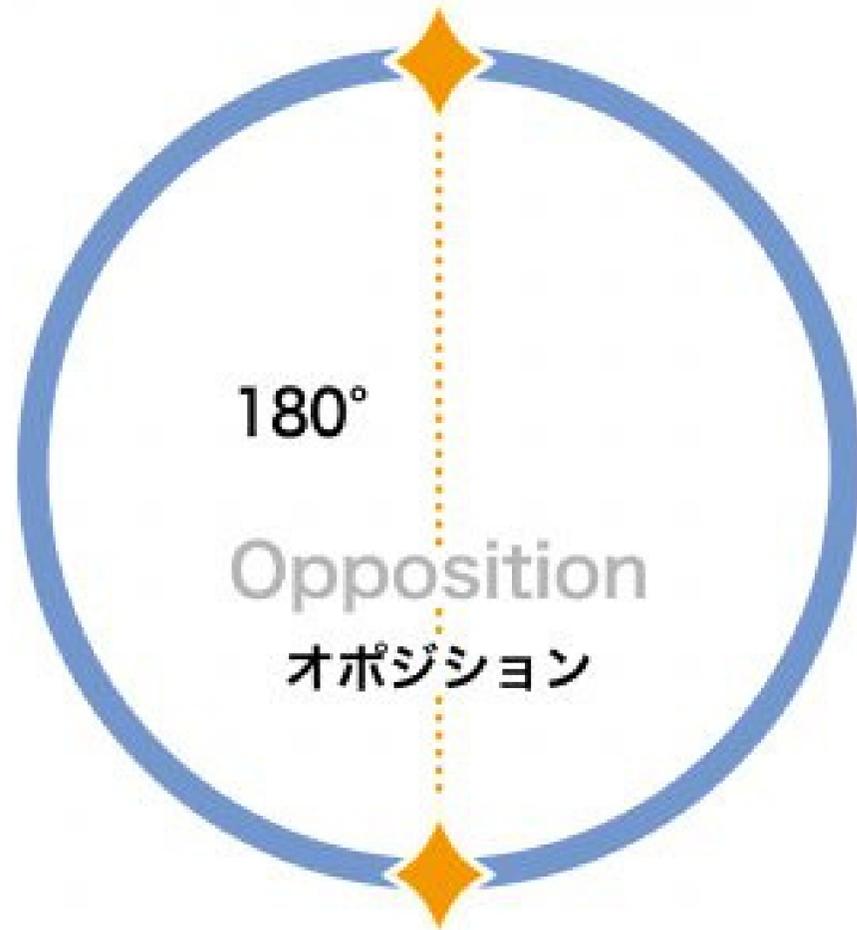


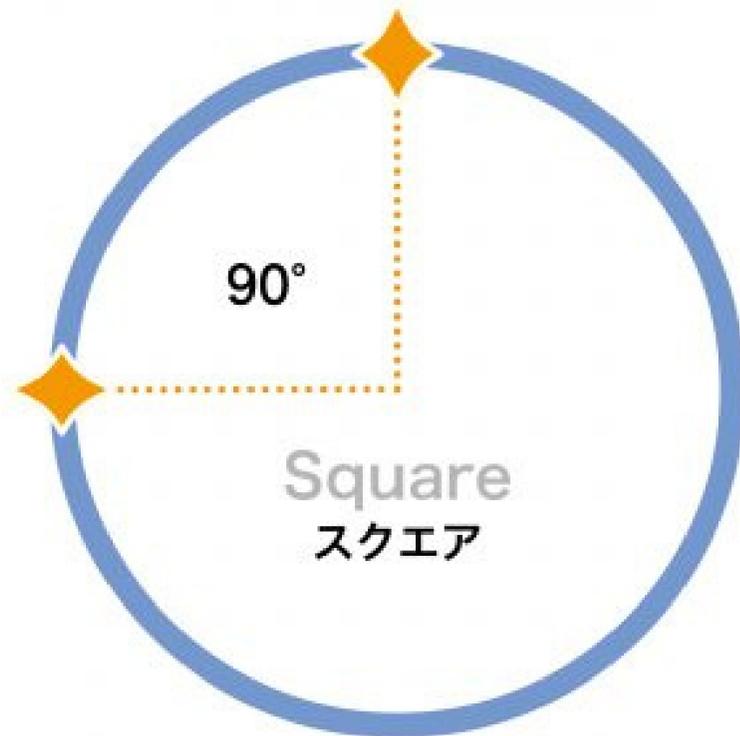
- ホロスコープ上の惑星間の角距離のことを指す
- 2つの天体は0度、90度などの特定の角度（アスペクト）を形成すると強く結びつき、お互いの働きに影響し合うようになる
- アスペクトにはオーブと呼ばれる効果範囲が存在する
- 占星家によって使用するオーブは若干異なるので後述する
- アスペクトには緊張関係を示すものと調和を示すものがある
- ソフトアスペクト（60° 120°）
- ハードアスペクト（0° 90° 180°）

# オポジション

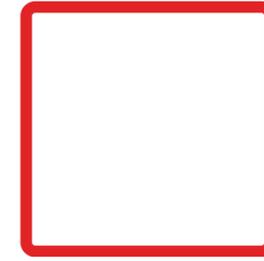


テキスト





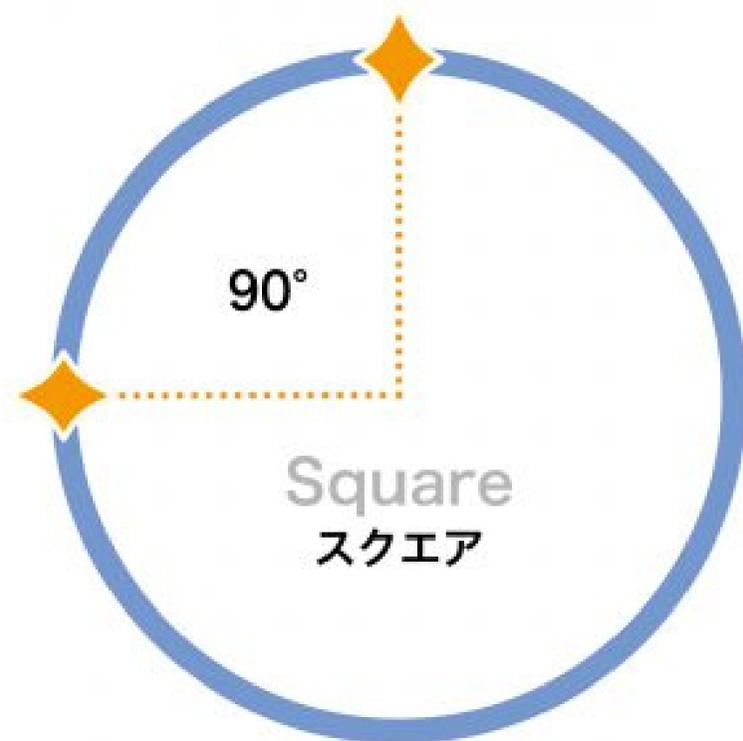
# スクエア



度数：90°

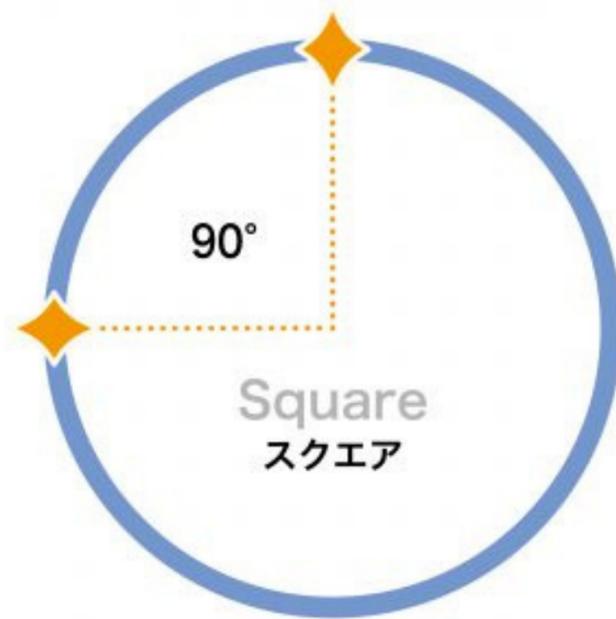
- スクエアは、二つの惑星が90度の角度で位置するときに形成される
- 最も難解なアスペクトの一つとされている
- この角度は、**内部の緊張、対立**、そして**障害**を示す
- 個人がその障害を乗り越えることで成長することを象徴している
- スクエアは、**変化の原動力**となり、**強力な長所**となることがあります。

# スクエア（例）



個人の意志と行動の間に緊張が生じることがあり、時には衝動的または攻撃的な行動につながる可能性があります。このアスペクトは、自己主張と自己制御のバランスを見つける必要性を示します。

# スクエア（例）



感情的なニーズと社会的な欲求の間に矛盾が生じることがあり、人間関係における不満や欲求不満を引き起こす可能性があります。感情的な満足と社会的承認のバランスを求める必要があります。

# 成長を促す緊張

- 2つの点や天体間の角度関係を現す「アスペクト」
- 天体間の角度がハードアスペクト（90・180度を形成する場合）
- 両者は緊張関係にある事を示す
- ソフトアスペクト（60・120度）は両者が協調関係にある事を現す
- これは必ずしもソフトアスペクト＝吉
- ハードアスペクト＝凶であるという意味するものではない
- 従来の占星術では土星、天王星、海王星、冥王星などを含む  
ハードアスペクトは、**人生の困難を示す象徴**として解釈されてきた
- ノエル・ティルの現代占星術への大きな貢献の一つは、  
1970年代にこれらの角度を「成長を促す緊張」とであると提唱した事

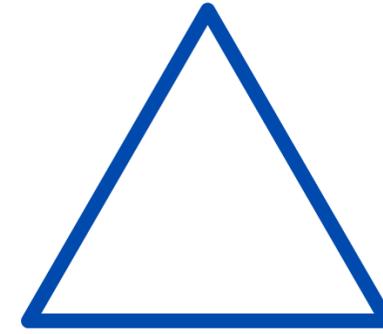
# 成長を促す緊張

- 第1ハウスは概念上必ず第4-10ハウスと90度を形成する
- これは両親（第4、10ハウス）と個人の自我（第1ハウス）が
- 常に「**成長を促す緊張関係**」にある事を現している
- 幼少時に全く親のしつけを受けずに育てられた場合
- 「努力」「自己抑制」などの、逆境の克服に必要な要素を身につけられないまま大人になってしまう可能性がある
- スクエアやオポジション（180度）などの解釈にあてはめてみる
- 「**最初は苦痛でも、後に貴重な力となる可能性のある経験**」
- 「**成長の要因となる経験**」と考える事が出来る

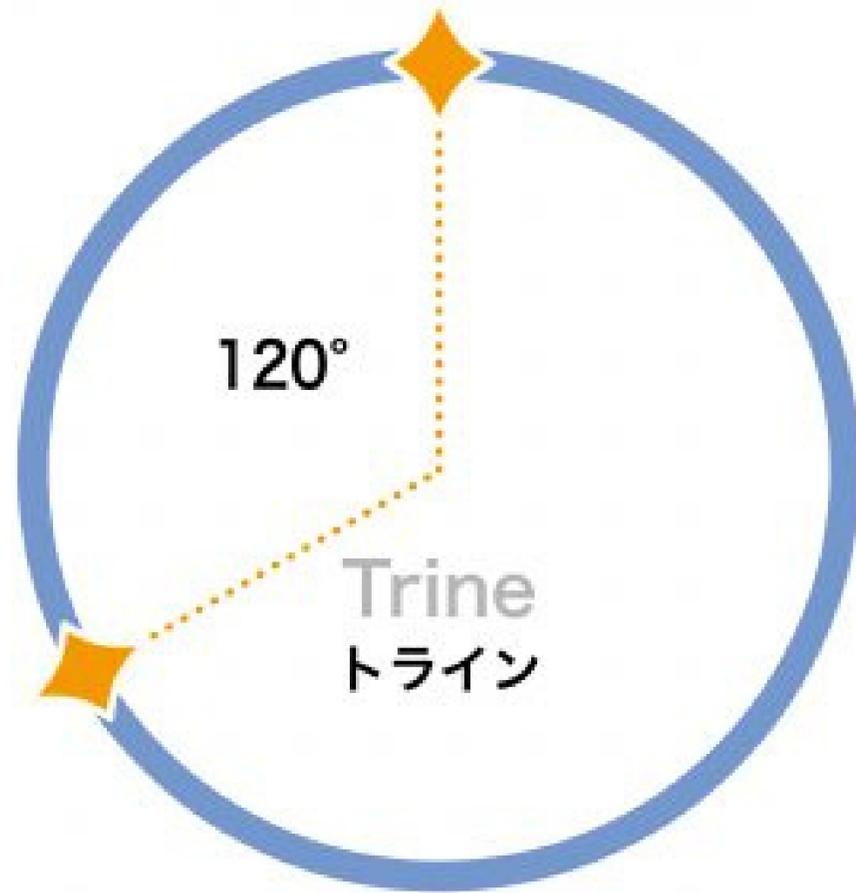
# 成長を促す緊張

- 第1ハウスは概

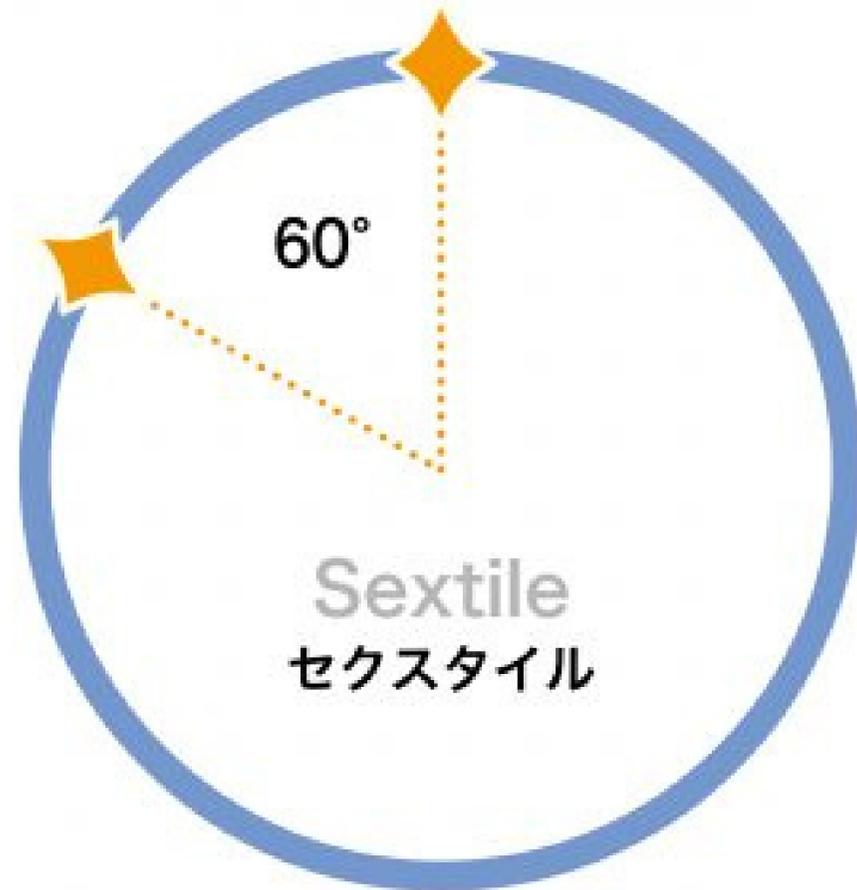
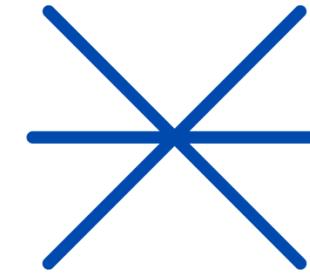
# トライン



テキスト

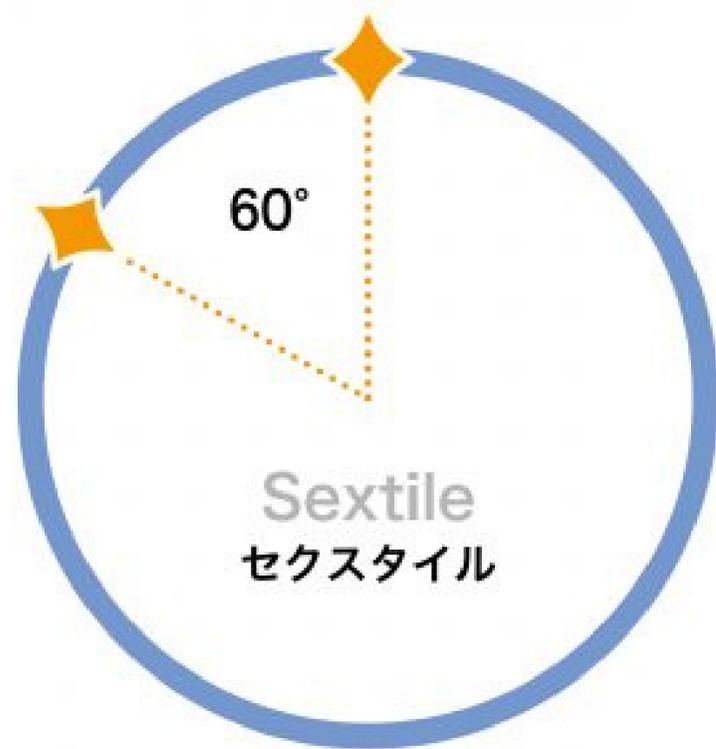


# セクスタイル



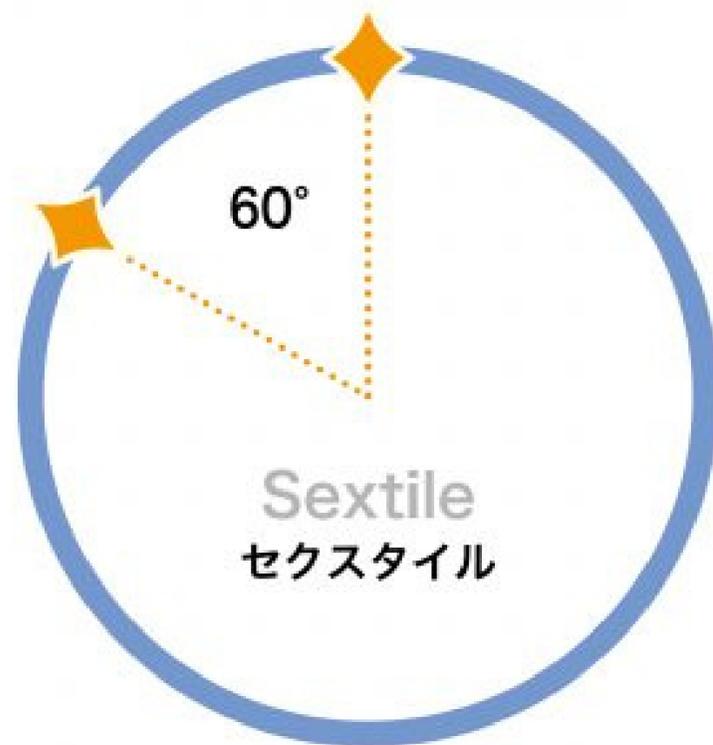
セクスタイルは比較的**穏やかな調和**のアスペクト

# セクスタイル（例）



積極性と楽観性が組み合わさり、新しい冒険や挑戦に対する自信と意欲を促します。成功への道を切り開くエネルギーがあります。

# セクスタイル（例）



積極性と楽観性が組み合わさり、新しい冒険や挑戦に対する自信と意欲を促します。成功への道を切り開くエネルギーがあります。

# 複合アスペクトとは

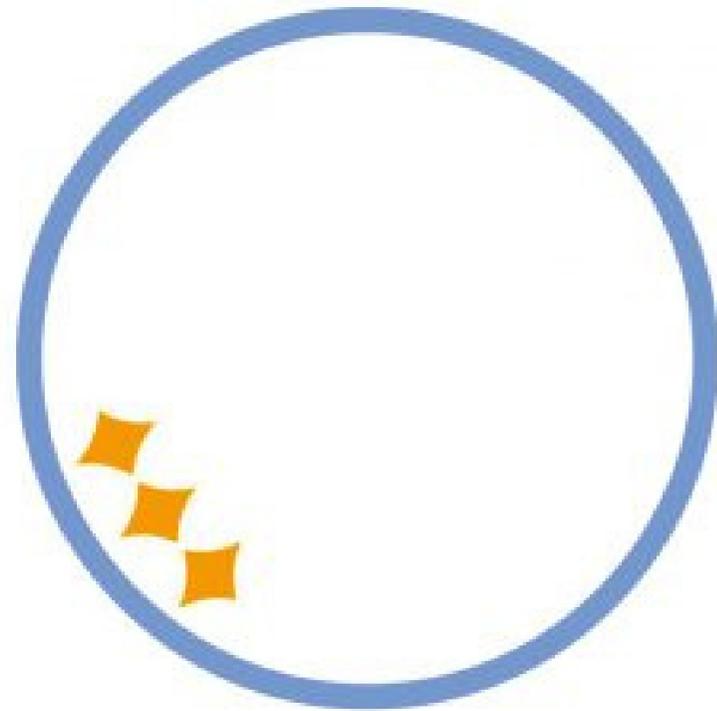
- 3つ以上の天体が特殊な形を作り出す星の配置
- アスペクトパターンは3つ以上の天体の複合的な組み合わせで固有の行動パターンを作り出す
- 占星術には、アスペクトの特殊な組み合わせによる
- 数多くのパターンがある
- 読み解くのは難しい
- 占星術の流派によってもいろいろ解釈があるため

# 複合アスペクト

- 複合アスペクトは読み解くのが難しい
- メジャーで代表的な5つのアスペクトを解説
- 読み解き方
- 天体×星座×天体×星座アスペクトの度数の意味=○○
- ※天体のアーキタイプ象徴を参考にして下さい

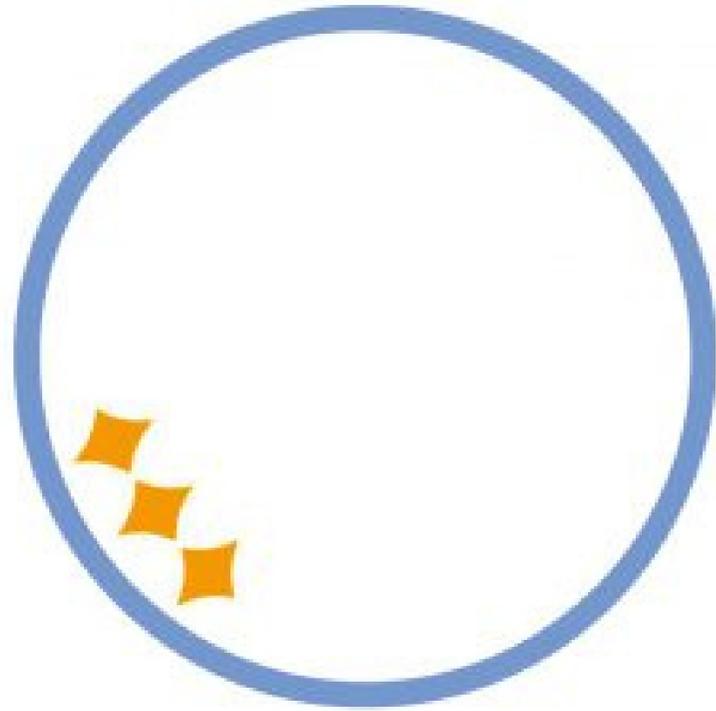
# グランドコンジャンクション (ステリウム)

テキスト



Grand conjunction  
グランド・コンジャンクション

# グランドコンジャンクション (ステリウム)



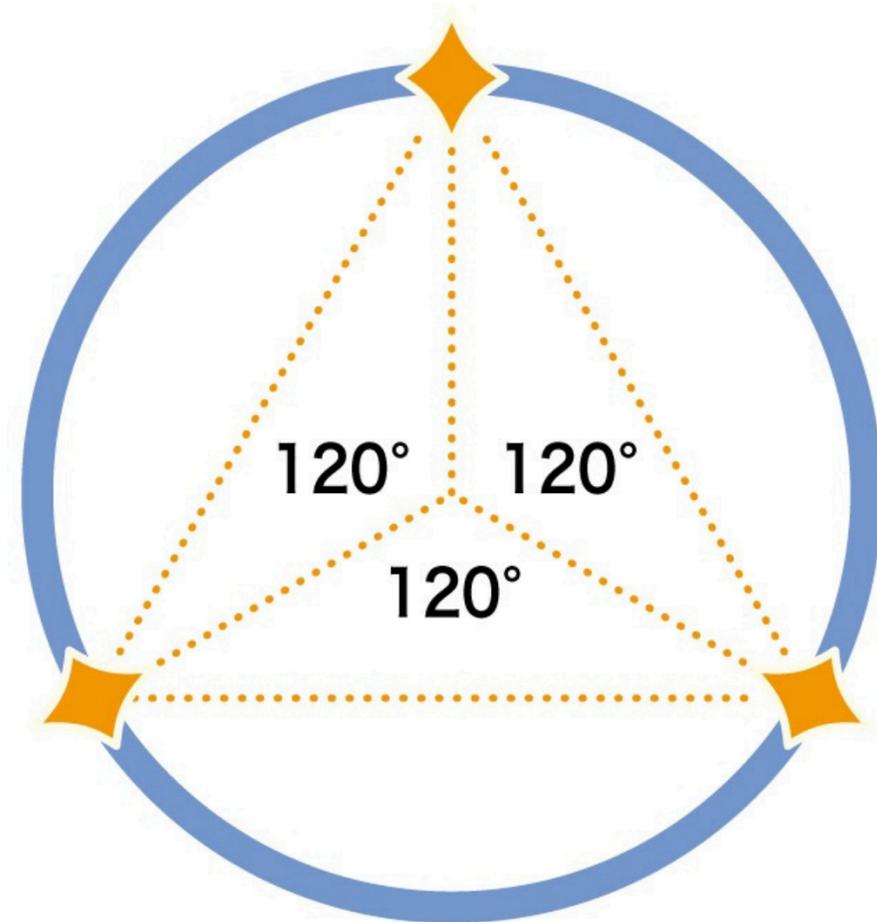
Grand conjunction  
グランド・コンジャンクション

- ①：2つの天体が通常のコングジャンクション（0度）を形成している
- ②：①のいずれかの天体の5度以内にもう1つの天体がある

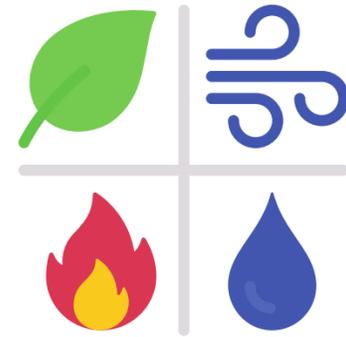
それぞれの天体が良い部分を高め合う一方で、  
悪い部分も強め合うことが特徴

**複合アスペクトの中でも非常に大きな強い影響力を持つ**

# グランドトライン



Grand Trine  
グランド・トライン



火：活発

地：習慣化・安定化・現実化

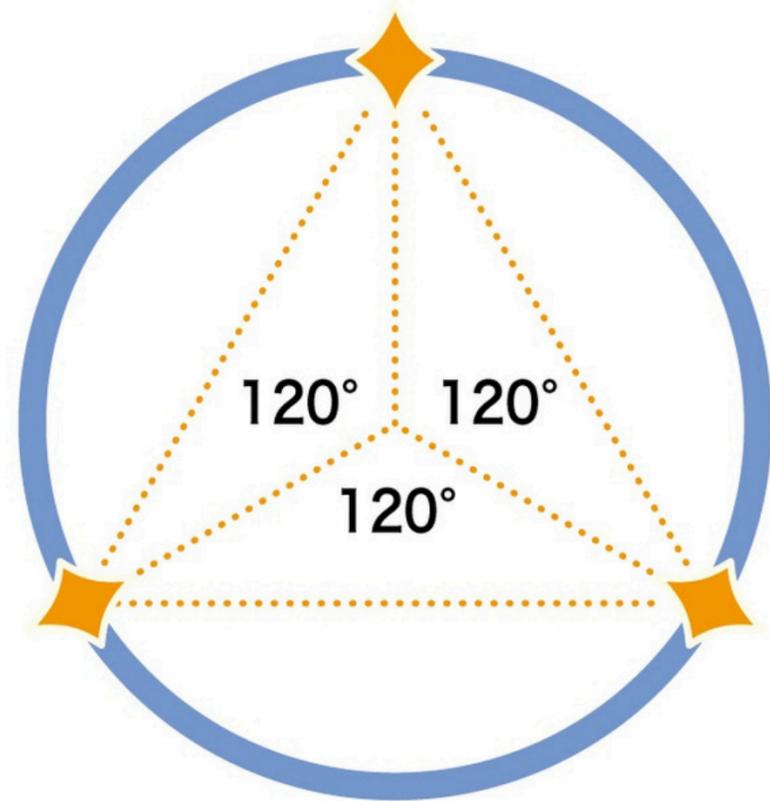
風：理解力・発想力・つながり力

水：感情の豊かさ・共感力

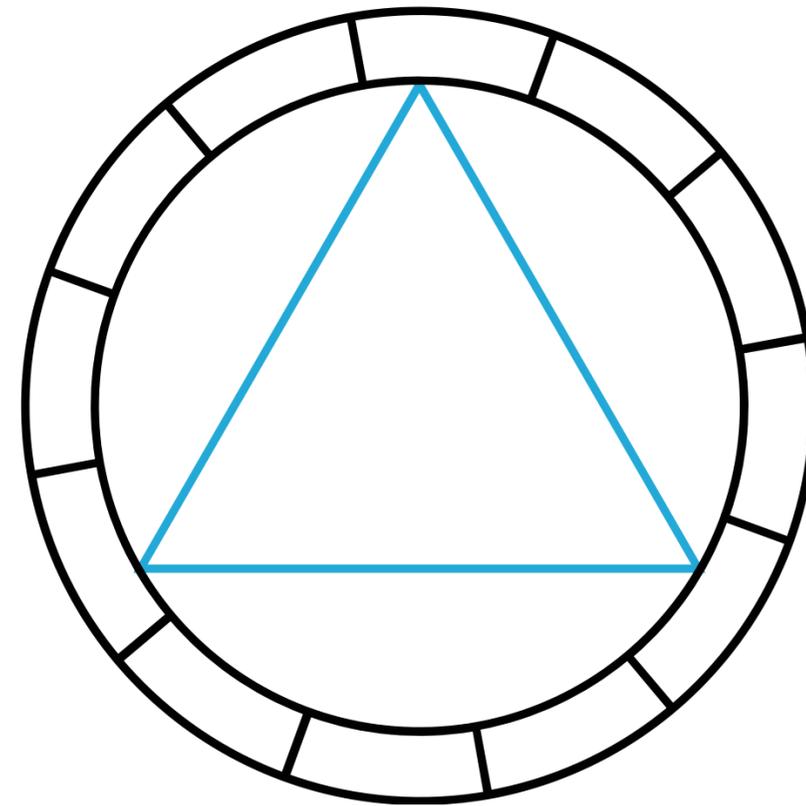
調和がとれすぎていることから・・・

**「現状から抜け出せない」「打たれ弱い」と**  
解釈することもある

# グランドトライアイン



Grand Trine  
グランド・トライアイン



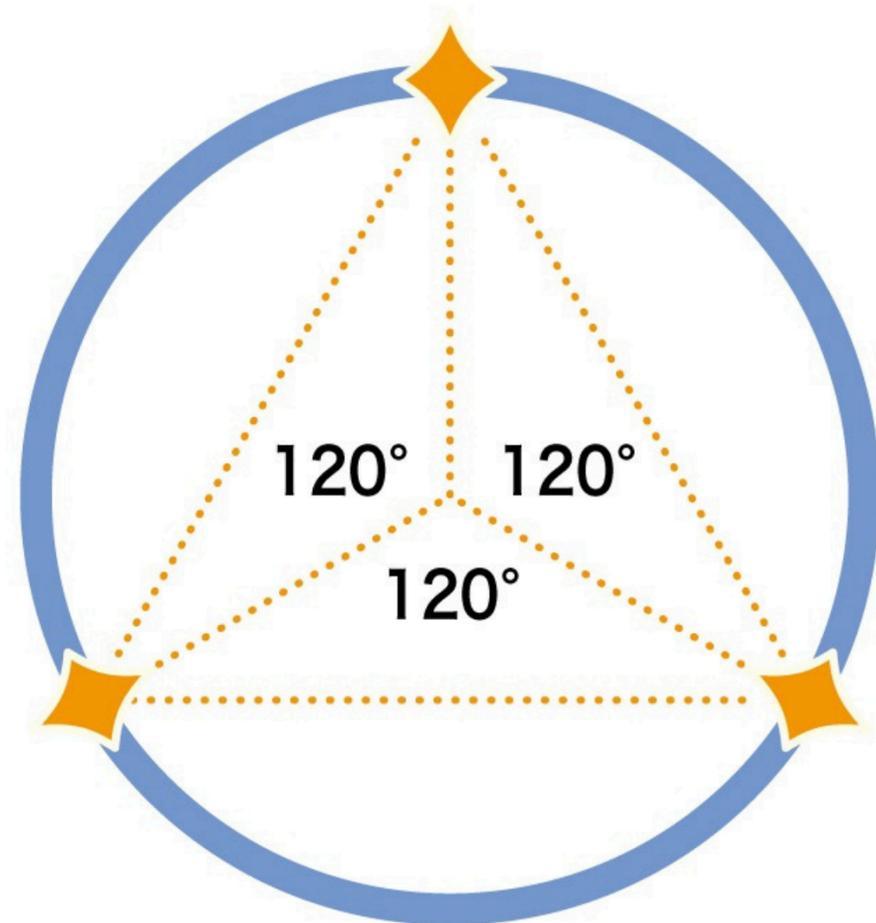


# 火のグランドトライイン

動機・自主性の閉回路

★意味★

自分でやりたいことをやるから誰も必要ない



Grand Trine  
グランド・トライイン

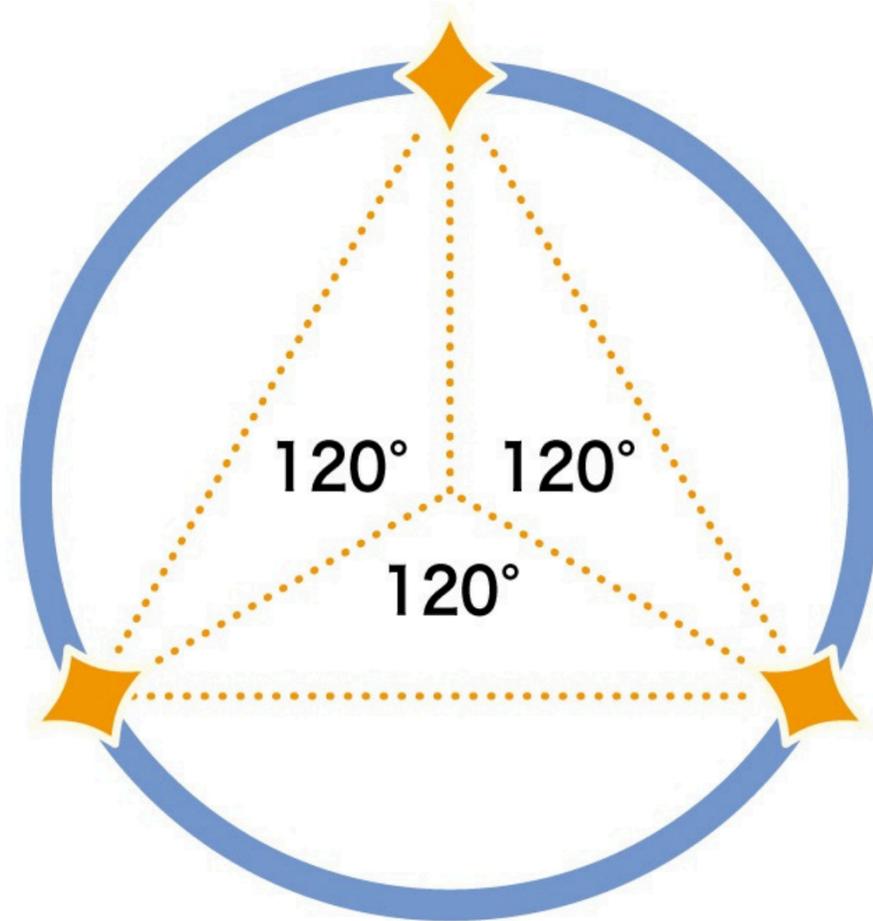


# 地のグラントトライン

## 実用性・実際性の閉回路

★意味★

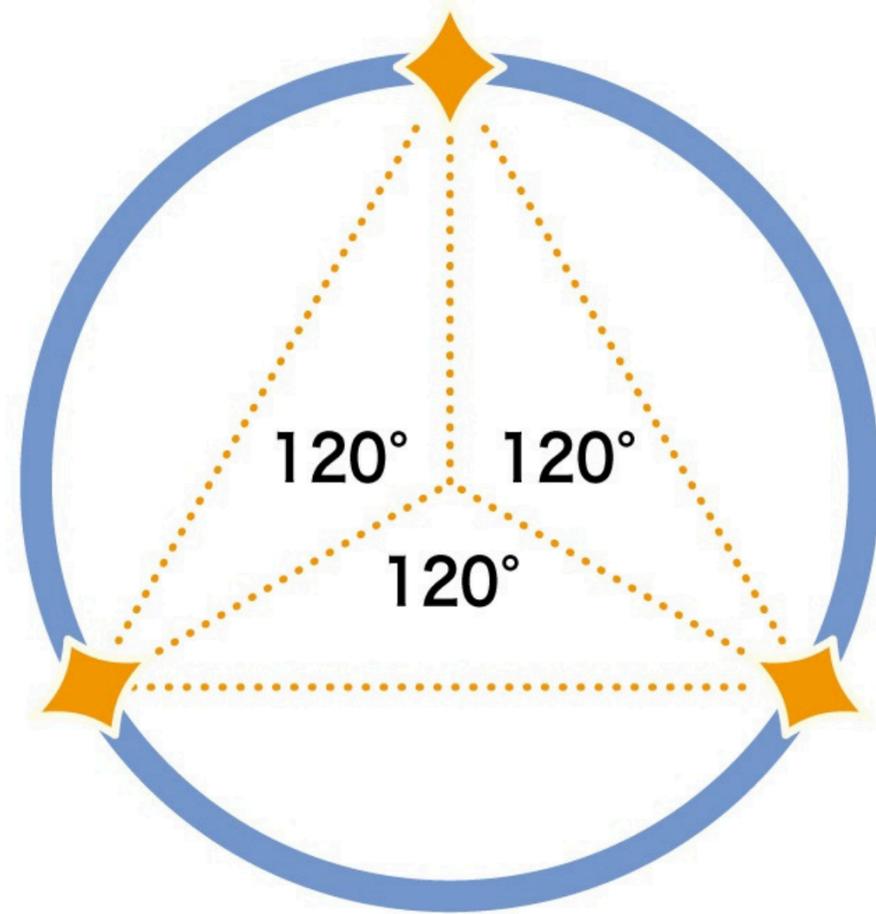
自分で自分の面倒を見られるから人は必要ない



Grand Trine  
グランド・トライン



# 風のグランドトライア

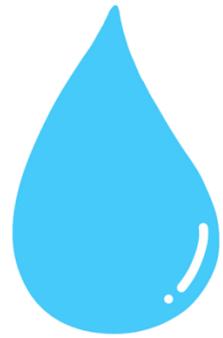


Grand Trine  
グランド・トライア

## 知性・社会性の閉回路

### ★意味★

- 自分の知性のみ信頼
- 批判や悪口など気にしない

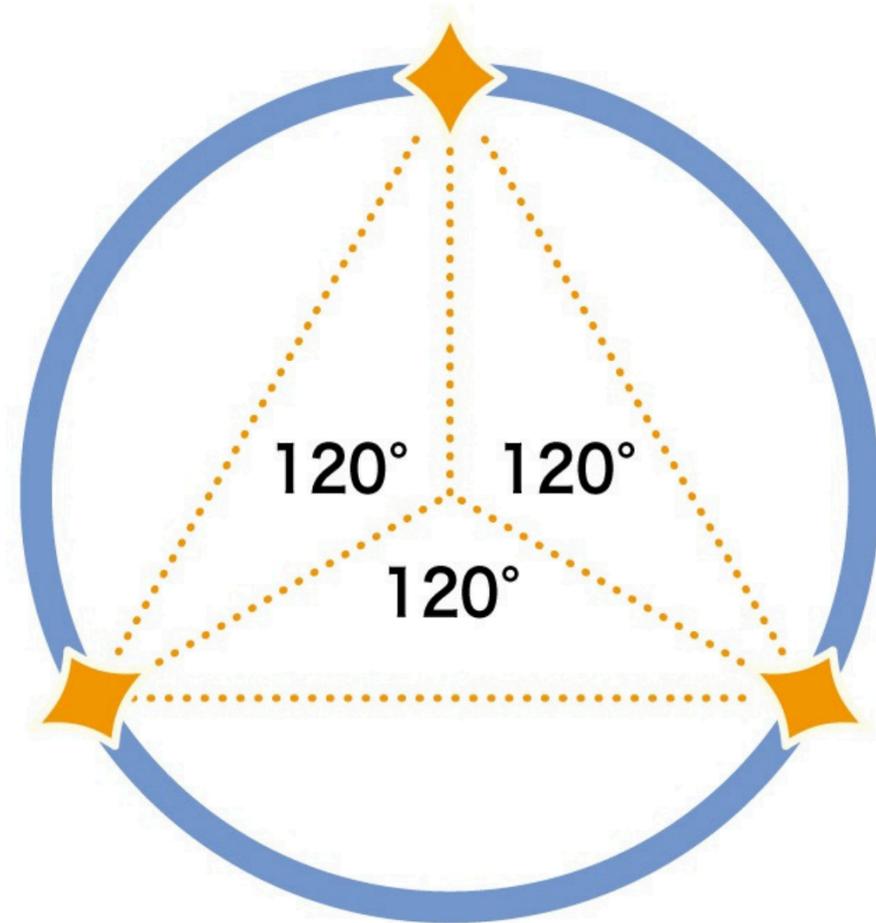


# 水のグランドトライアイン

## 感情・直感の閉回路

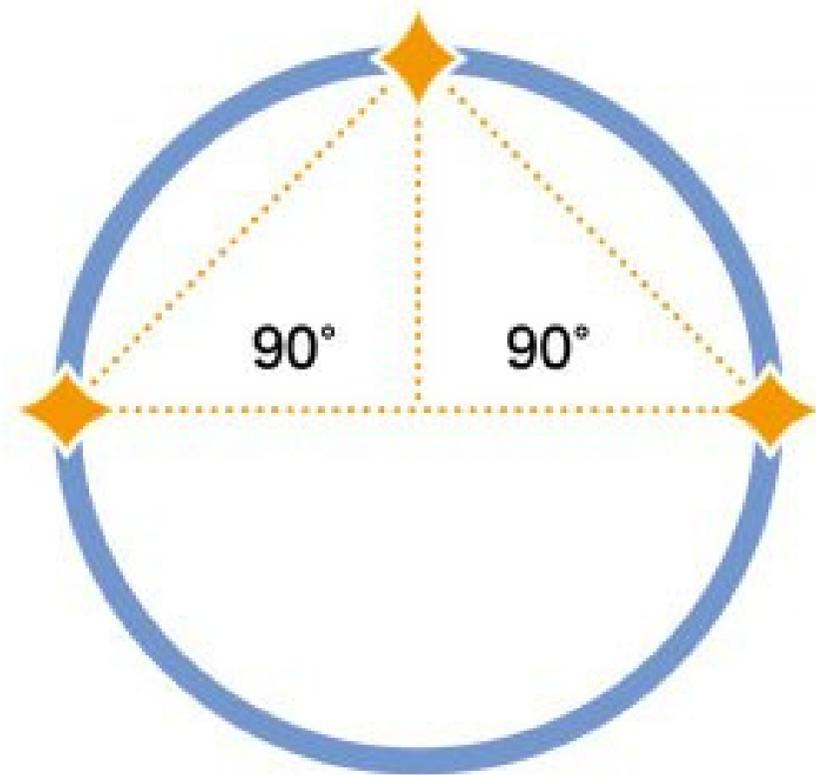
★意味★

もう傷つきたくないから誰とも関係したくない

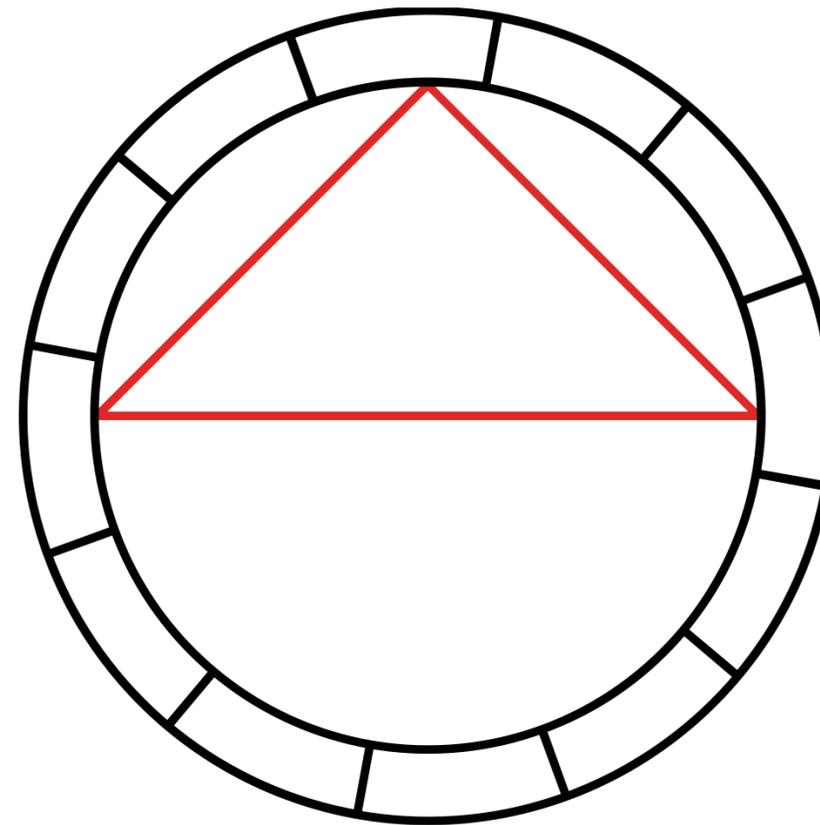


Grand Trine  
グランド・トライアイン

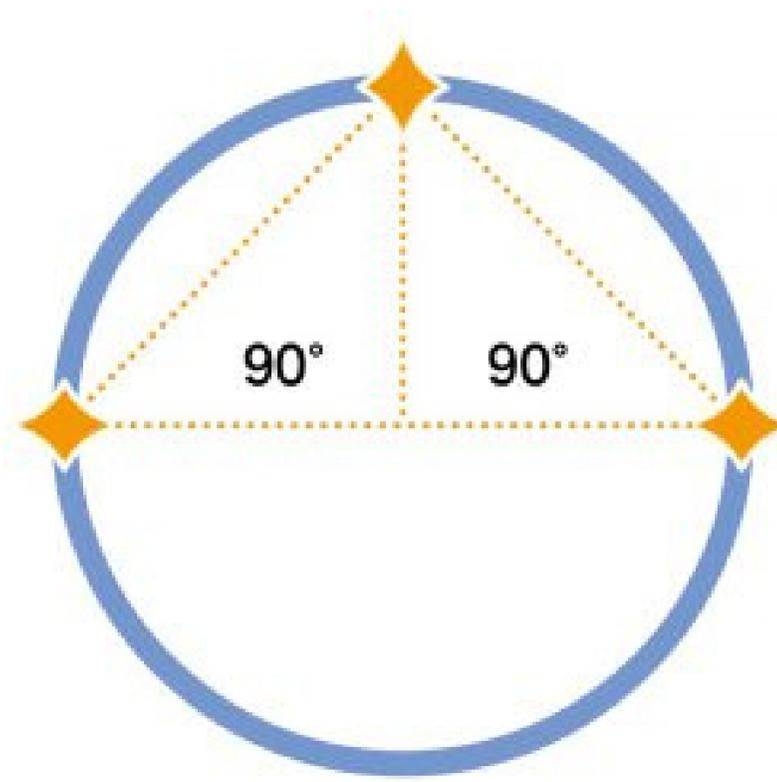
# Tスクエア



T Square  
Tスクエア



# Tスクエア



T Square  
Tスクエア

活動宮

3天体を連携させるまでに葛藤が生じる配置  
活発なエネルギーをいかに生産性につなげるかが課題

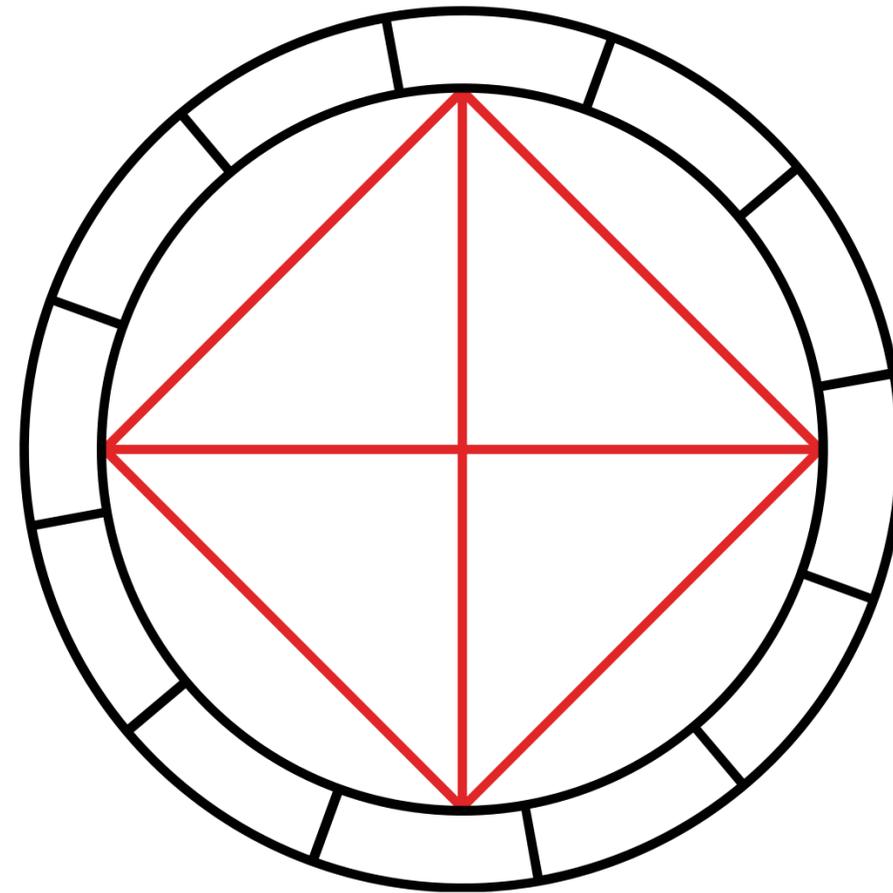
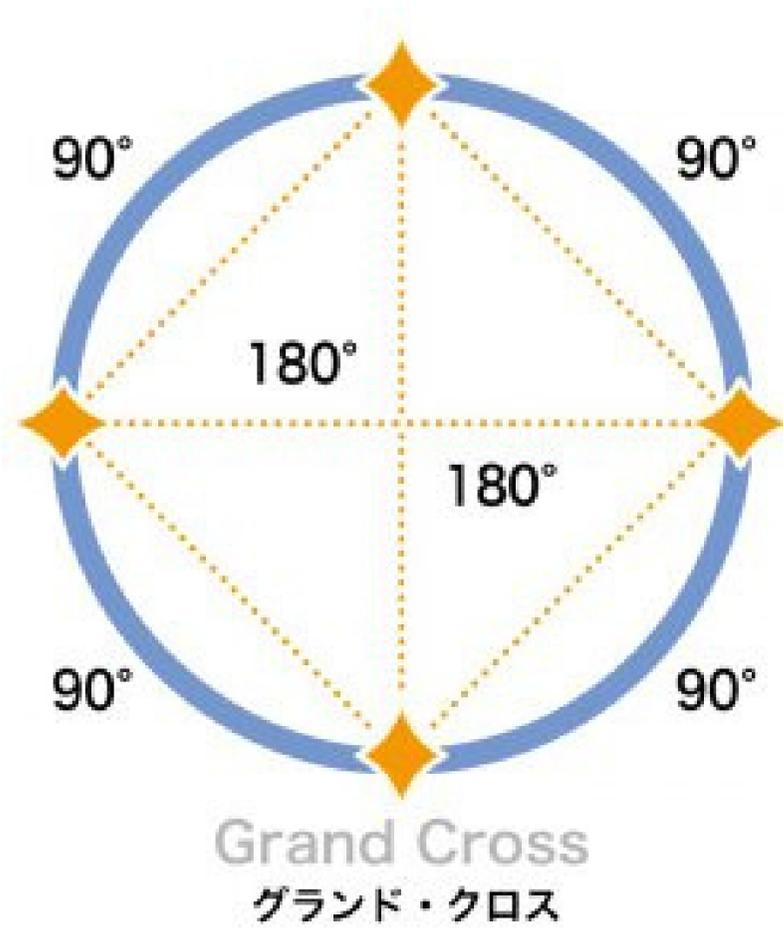
不動宮

柔軟性を失わせてしまう配置。  
3つの天体のサインを尊重しつつ、柔軟に対応することが課題。

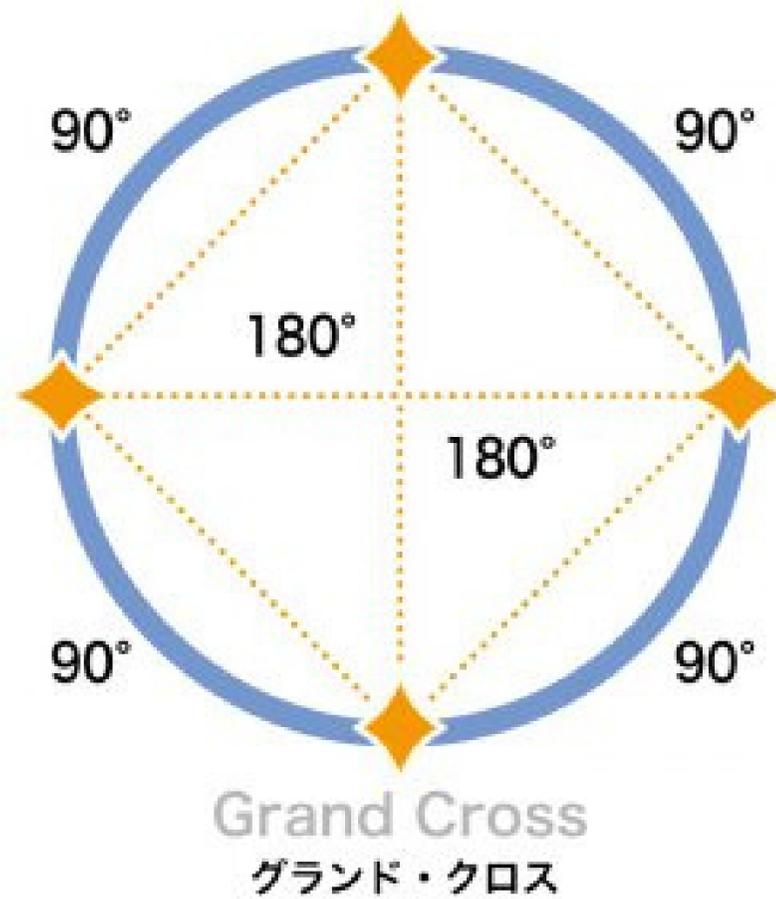
柔軟宮

試行錯誤が過剰になり、生産性が損なわれる可能性がある配置。  
一貫性を持って進むことが課題。

# グランドクロス



# グランドクロス



## 活動宮

行動を起こすエネルギーが強いが、4つの天体が異なる方向を目指すため収集がつかない。「自分らしさ」を軸に一貫性のある行動にすることが大切。

## 不動宮

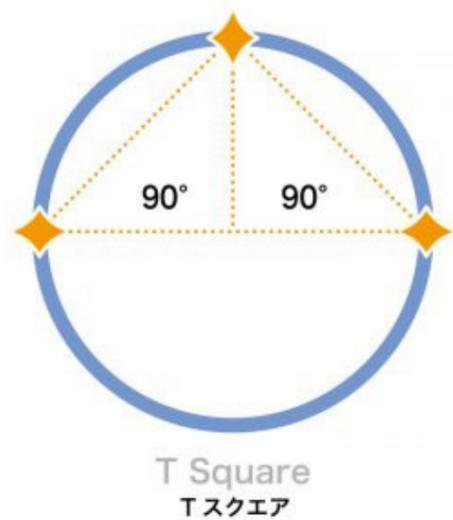
物事を安定・固定させようとするため、途中で変更・中止することが難しく、身動きがとれなくなることもある。じっくり丁寧に進めることが大切。

## 柔軟宮

試行錯誤が過剰になり、生産性が損なわれる可能性がある配置。一貫性を持って進むことが課題。

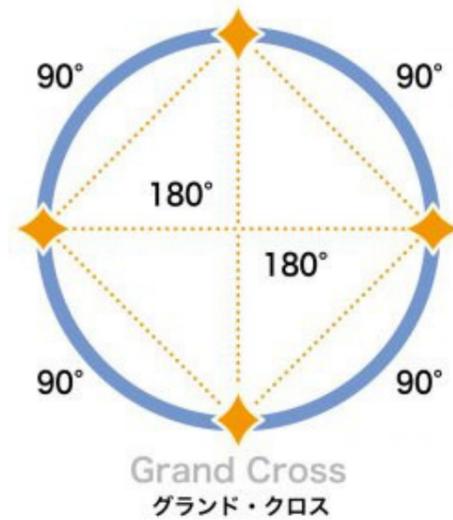
# Tスクエア & グランドクロス

## ティル式解釈



活動宮

果断な決意が衝撃と出会う。  
ためらいの後に生まれる協力関係



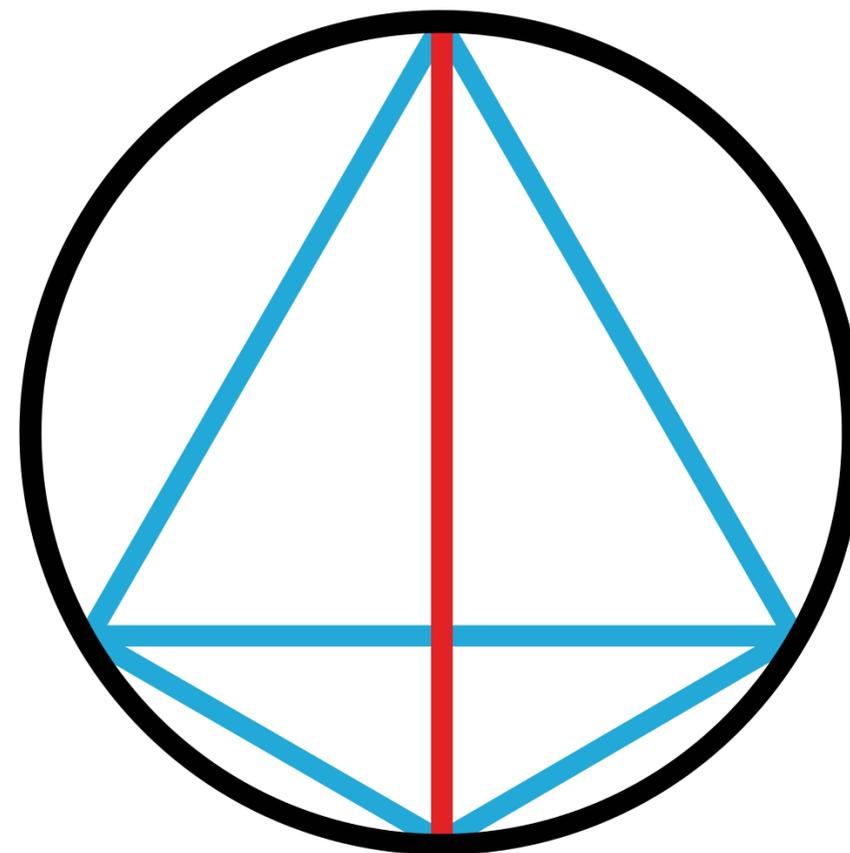
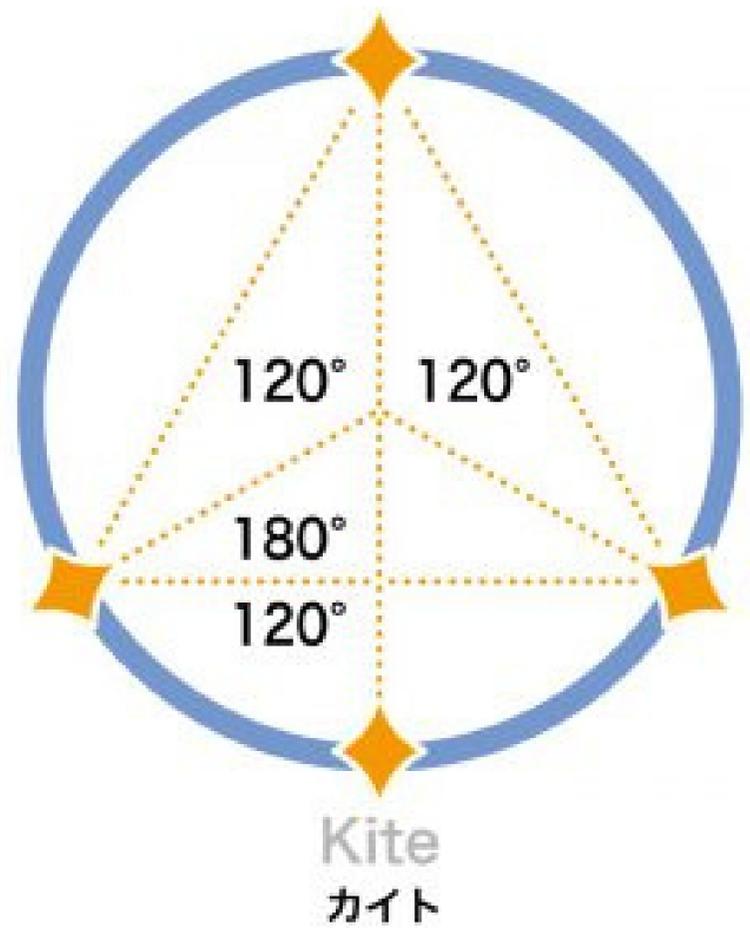
不動宮

頑固さが争いに出会う。  
挫折の後に生まれる効率性。

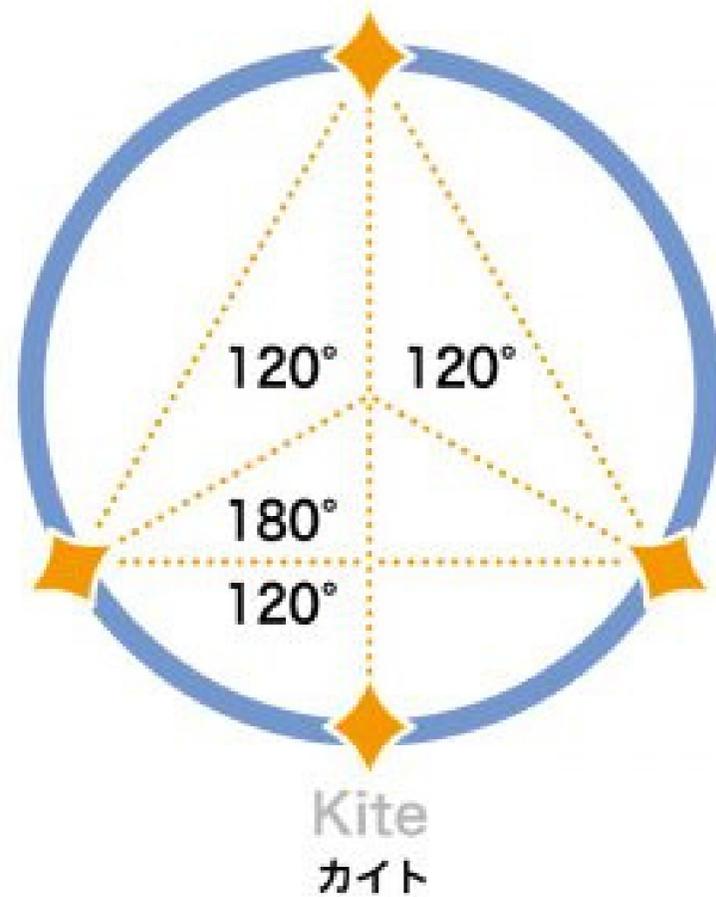
柔軟宮

柔軟さが困惑と出会う。  
動揺の後に生まれる理解。

# カイト



# カイト



現状に甘んじることなく挑戦する力  
目的意識、視野の広がりなど、才能を  
磨くきっかけがプラスされる

カイトを上手く活用するには、  
オポジションの天体のエネルギーを使えることが大切